

◆『第2回 体育祭』

5月17日(金)に第2回体育祭が開催されました。1~6の全学年がそろった記念すべき最初の体育祭で、晴天の元、素晴らしい体育祭となりました。クラスごとの縦割りで行われた学年混合の Peach・Bluebird・Kiwi・Wisteria の4チームが競い合いました。当日の様子を競技ごとにご紹介します。

MOIS トレーニング



全校生徒による準備体操です。

クイズ 50M 走



MOIS の先生に関するクイズに正解しないとゴールができません。

借り人&2人3脚



お題に合った人を探し、その人と2人3脚でゴールを目指します。

男女混合玉入れ



学年ごとに入れ替わりながら、カゴめがけて玉を入れます。

パン食い競争



ひもで吊るされたパンを口で取り、ゴールを目指します。

アトラクションリレー



ネットや麻袋などのアトラクションをクリアして走り抜きました。

スウェーデンリレー



1,2年生は100m、3,4年生は200m、5,6年生は300mを走りながらバトンをつなぎました。

綱引き



全員が全力で綱を引き、見ごたえのある勝負をしていました。

学級対抗リレー



各クラスの男女、それぞれ4人ずつがバトンをつなぎました。

開会式前には、出場する1~6年生全員で円陣を組むなど、学年の枠を超え、最後まで一丸となる姿が見られました。成績発表では、生徒はみな固唾をのんで結果を見守っていました。結果は、Peach 494点、Bluebird 490点、Kiwi 454点、Wisteria 441点となり、Peach が優勝しました。保護者の皆様におかれましては、温かい応援やたくさんの拍手を頂き、誠にありがとうございました。

先頭に立って活躍したり、陰で支えたりして、体育祭を盛り上げてくれた皆さんです。

応援団長の皆さん

放送担当の皆さん

吹奏楽 Club の皆さん



◆NPO フェア

5月25日(土)のLDTの時間にNPOフェアが行われました。NPOフェアとは、外部のNPO団体と本校生徒がブースを出し合って交流しつつ、MOIS生の校内外における奉仕活動への積極的な参加を促す行事です。外部からも多種多様な団体に参加していただき、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。またSAの生徒たちのブースも盛り上がり、双方積極的な交流が見られました。



◆文部科学大臣視察

5月22日(水)Term3に、盛山文部科学大臣と、矢野初等中等教育局長をはじめとする文部科学省の方々が本校に視察に来ました。皆さんは最初にグローバルホールで、6年生のマイナビキャリア甲子園準優勝チームによる独自のビジネスプランに関するプレゼンを見て、その場で大臣から質問や助言がありました。

続いて1年生のEnglish Inquiry、3年生の数学、2年生の書写(国語)の授業を見て、それぞれの授業で生徒に質問をし、生徒の説明に耳を傾けていました。本校の学習の様子を実際に見て、大臣ほか視察の皆さんが驚き感嘆していました。

これが契機になり、これまで以上に全国の各界から多くの来校者が本校を訪れ、MOISの理念や取組みを見学してくださって、それらが徐々に全国の学校に波及していくことを期待しています。

【文部科学省ホームページにおける記事のリンク】

https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2024/20240522_2.htm

◆学校運営協議会

5月15日(水)に、今年度、第1回の学校運営協議会を実施しました。

今回の会議には生徒代表として生徒会役員から、5年生の龍田さん、川口さん、4年生の稲倉さん、3年生の斎藤さんも議論に参加しました。

会議では、学校運営に関する基本的な方針について学校運営協議会の委員が承認したのち、「学校自己評価システムシート」について熟議を行いました。「学校自己評価システムシート」とは、本校が目指す学校像の実現に向けて、校長のリーダーシップの下、全教職員が協力して教育課程や学習指導の充実に当たるための組織目標を示したものです。この目標やその達成に向けた具体的方策、評価指標について議論し、シートを作成しました。

作成した「学校自己評価システムシート」は学校 HP に載っていますので、是非ご覧ください。

IB コーディネータ: Brad Semans

Leaving MOIS:

Service as action

The MOIS NPO Fair was held on May 25th this year. In 2019, the first NPO Fair included a large number of organizations that students could join with for the first year of Service as Action. The following year, because of the pandemic, the NPO Fair became the SA Fair and the focus was on volunteer activities that students could do within the school. This year, MOIS opened its doors to groups outside of the school once more and hopes that every MOIS student goes out into the community to do service in the real world.

3G Project

More and more students are connecting their projects to the world outside of MOIS. Currently the number of students leaving the school for inquiry projects has increased. This includes students who are cooperating with local businesses to work on marketing campaigns, students who are approaching companies with business plans, and even students who are cooperating with volunteer groups for their projects.

From the outside in

Other students have brought the world to MOIS. On May 29th, the Red Cross Blood donation Bus visited MOIS to collect a record amount of blood donations!

Service as action

今年の5月25日(土)には、MOIS NPO フェアが開催されました。2019年には、初めてのNPOフェアに多くの団体が参加し、生徒が奉仕活動の最初の年に参加できるようになりました。翌年、パンデミックのため、NPOフェアはSAフェアに変わり、生徒が学校内で行えるボランティア活動に焦点が当てられました。今年、MOISは再び学校外の団体を歓迎し、すべてのMOISの生徒が地域社会でのサービス活動を行うことを望んでいます。

3G プロジェクト

ますます多くの生徒が、自分たちのプロジェクトをMOISの外の世界とつなげています。現在、探究プロジェクトのために学校を出る生徒の数が増加しています。これには、地元企業と協力してマーケティングキャンペーンに取り組む生徒、企業にビジネスプランを提案する生徒、さらにはボランティアグループと協力してプロジェクトを進める生徒も含まれます。

外から内へ

また、他の生徒は世界をMOISに持ち込んでいます。5月29日(水)、赤十字血液提供バスがMOISを訪れ、記録的な量の献血を集めました!

1年生「自分たちで充実した日々を創る」

1年生担当：山田 寛之

早いもので1年生の MOIS での生活も2か月が経ちました。5月11日(土)のLDTでは、生徒自身が半日のスケジュールを決め、自習をしたりグループワークをしたり、様々なワークショップに参加しました。今回行われたワークショップのひとつである「MATH GYM for 6期生」には多くの生徒が参加し、勉強方法について先生に質問したり、応用問題を探究したりして、各々が意欲的に活動できていました。生徒の中には、クラスのPCラック内の絡まった充電ケーブルをきれいに整頓する等、奉仕活動をしてくれる人もいました。17日(金)開催の体育祭では、PeLe(体育リーダー)や各SAの生徒たちが先輩方のサポートを受けながら、責任をもって自分たちの仕事に取り組む様子が見られました。応援席では、先輩方や他チームにも声を張り上げてエールを送る1年生の姿があり、充実した体育祭になったようでした。一方で、「落とし物・忘れ物を無くすには?」、「状況に配慮した振る舞いとは?」等、学年の課題も出てきました。これらの課題を克服するために、どのような手立てが必要か生徒たち自身で考え、行動にうつしていってもらいたいと考えています。充実した日々を自分たちで創り上げる大切さを学べるよう、今後もサポートしていきます。



MATH GYM の一場面。問題の解き方を先生とディスカッションしています。



2年生の先輩方が企画してくれた1年生との交流WS。MOIS Lifeを送る上でのアドバイスを頂きました。



絡まったPC充電ケーブルを進んで整理してくれています。



1年生にとって初めての体育祭。競技の興奮冷めやらぬまま、ランチタイムも賑やかでした。

2年生「切り替えができる学年を目指して」

2年生担当：吉田 優作

2年生は笑顔溢れるイベントの様子をご紹介します。まずは管弦楽教室です。東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団の演奏を大宮ソニックシティで鑑賞しました。「スター・ウォーズ」のメインテーマから始まり、大迫力の生演奏を聴いたことは、生徒たちにとって貴重な経験になったと思います。音楽の授業では、「生演奏が私たちにもたらす役割」について考え、生演奏でしか得られないものとして、「没入感」や「心への響き方」、「二度と同じ体験ができないもの」などが挙げられました。会場の迫力やプロの演奏など、管弦楽教室ならではの魅力を存分に味わえる1日でした。

次に体育祭です。クラス対抗の綱引きでは作戦を立てることから始め、前日練習を通して改善を行い、本番に臨むという流れでした。もちろん勝ち負けはありますが、各クラスの個性が出た作戦をもとに、みんなが団結して全力で取り組む様子に心打たれました。体育祭を経て培った一体感を、今後の生活にも生かしてもらいたいです。

一方で、日常生活の中では、すぐに切り替えができないことがあります。楽しむときは楽しむ、話を聞くときは静かに聞くなど、一人ひとりがその場にに応じて切り替えができるよう、学年全体で取り組んでまいります。



3年生「楽しさを学びに変えていく」

3年生担当：山下 紘輝

5月の3年生は、様々なイベントを経て、ひとまわり成長した様子が見られました。

まず、体育祭では、各個人種目や綱引き等を通して、縦割りクラスが昨年度以上に一体感をもって取り組むことができました。ある生徒は、Daily Reflection のなかで「(優勝はできなかったけれども、)応援や団結力、努力の面では1位だとクラスメイトと共有しあえた」と書いていました。勝ち負けに目が行きがちなかで、楽しい思い出で終わってしまいそうな時間を、自分なりの学びにできている子どもたちの姿勢に大変感心しました。

また、5月に開かれた学年集会では、HR 委員が企画を運営しました。ユーモアに溢れる企画の甲斐もあって、集団での関わり合いを深め、よりよい学年集団にしていこうという雰囲気を醸成するよい機会になったように感じました。

NZ 語学研修を迎えるにあたって、日々の学校生活の楽しさに目を向けながらも、その楽しい場面・状況から自身が何を学び取ろうとしているのかを考え、実行するというマインドセットを学年全体で共有していきたいと思います。



←HR 委員主催の学年集会



体育祭・学年種目の
綱引きの様子です！

4年生「学校生活について」

4年生担当：原口 芽

4年生の生活が始まり約2か月が経ちました。ご家庭でのお子さんのご様子はいかがでしょう。朝の All English から始まり、各授業で主体的・対話的に学習活動をおこなっています。生徒一人ひとり、計画と目標をもって臨んでいるようです。先日の LHR では、4・5年生合同で Benesse 主催の、進路達成プログラムに取り組みました。5年生に向けてコース・科目選択もありましたが、進路について考える機会が増えています。各ご家庭でもお子さんと進路のことについて、話していただければ幸いです。年次団一同も、お子さんの進路に向けてサポートして参りますので、よろしくお願いいたします。



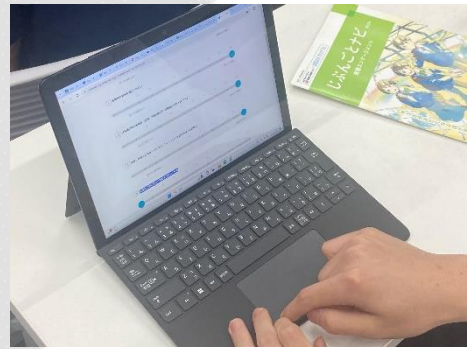
5年生「進路達成プログラム」

5年生担当：小澤 星

5年生になり、朝早く登校して勉強する様子や放課後の時間に先生に質問をする様子が見られ、進路選択について考え始めたお子様が増えたように感じます。自分が希望する進路が決まり、その目標に向かって努力しているお子様もいれば、まだ進路について悩んでいるお子様もいると思います。その悩みを少しでも解消できるように、学校では、様々な進路行事を計画しています。

第1回目は5月9日(木)に Benesse の講師を招き、マナビジョンの進路達成プログラムを使って、進路選択について考えました。進路達成プログラムとは、卒業後に学びたい学問は決まっているが職業に迷っている、職業は決まっているが学びたい学問に悩んでいる、学びたい学問も職業も決まっていない、など様々な悩みを解決するためのヒントを見つけられるアプリです。また、過去の模試の結果と志望する大学の偏差値を比較することもできるので、学習の計画を立てることに活用できます。今後の模試の結果も更新されていくので、ご家庭で結果を振り返り進路選択の参考にいただけると幸いです。

各自でエンゲージメント診断をし、進路達成プログラムを考えました。



6年生「焦らずじっくりと」

6年生担当：佐藤 美咲

LHR の時間に年次集会を行いました。北川副主任からの「今年度の年次目標である『潔く、カッコよく、生きていこう』を共有してから1か月が経ちましたが、いかがでしたか？」という問いに対して、自身の生活を振り返りました。1か月が早かったと感じた生徒、長かったと感じた生徒、それぞれ手が上がりましたが、ご家庭でのご様子はいかがだったでしょうか。早かったと感じた生徒に対しては、“スタートダッシュ君“になっていないか疑うことを促しました。新学期を機に、いろいろ始めてみたものの、体力が続かなくなる状態のことです。また、1か月が長かったと感じた生徒に対しては、締め切り前の“付け焼刃”的な取り組みになっていないか疑うことを促し、計画性をもって行動することの大切さを確認しました。学習面では、「エビングハウスの忘却曲線」をみんなで一緒に見て考えながら、毎日の復習を繰り返し積み重ねることが効果であることを共有しました。ご家庭でも焦らず、じっくりと学習に取り組むよう声掛けをお願いいたします。我々も一層、生徒の学習をサポートしてまいります。



LHR での年次集会の様子です。
各々が4月の生活を振り返りました。



体力測定を行いました。
結果に一喜一憂していました。



6年生にとって最後の体育祭
応援団長の気合が光りました！

右から

- 1 組(Peach)加藤幸太郎
- 2 組(Blue bird)林龍之介
- 3 組(Kiwi) 猪狩歩希
- 4 組(Wisteria) 神田徠道